



# でらボラNAGOYA通信

2018年 6月号

## ～濃尾地震を知っていますか？～

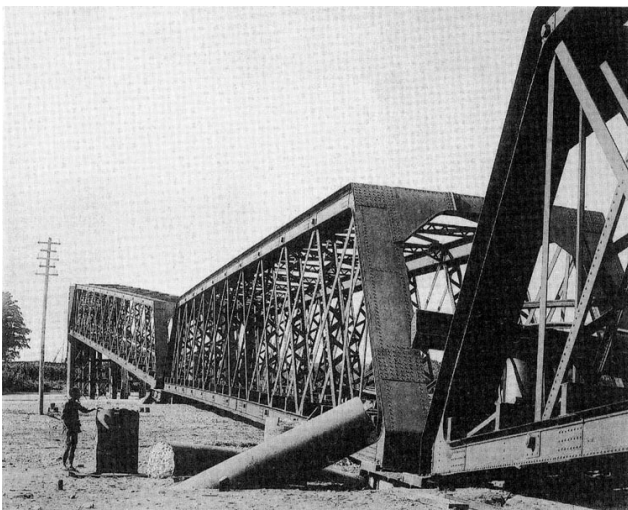
濃尾震災は、今を遡ること127年前、1891年（明治24年）10月28日午前6時40分頃に発災した地震です。震源は現在の岐阜県本巣市にあたる西根尾村。最大震度はM8.4といわれているほど大きな揺れの直下型地震でした。

この地震によって、死者は7273名、負傷者17175名、全壊家屋は14万2177戸の被害が出たといわれています。



岐阜市街地では火災が発生し、岐阜別院は類焼の被害にあい、諸殿・本堂・法宝物が焼失しました。（左図）

大垣別院（開闢寺）では報恩講の朝の勤行中であり、多くの参詣者が本堂にお参りしていました。地震によって本堂が倒壊し、参詣者が下敷きになっていたところに火災が発生。100名弱の方が犠牲になったといわれています。



尾張地方では、ほぼ半数の寺院が倒壊しました。またこの地方にかかる橋脚が崩落し、復興への大きな妨げとなりました。（左図）

1995年(平成7年)の阪神・淡路大震災以降、たくさんの地震が続いています。

また地震以外にも、水害、火山活動、土砂崩れ、台風など、自然災害が毎年のように起こっています。

現在は、日本全国が災害多発期に入っている

と言われます。東北・熊本でさえ、またいつ災害が起こるか分からない「未災地」なのかもしれません。

この地方も含め、南海トラフを震源とした大きな地震と津波がくることがこれまでの歴史からも指摘されています。



### みなさんはその備えをしていますか？

どうかご家族の分だけでも構いませんので、三日分の食料や水、防災グッズを備えてください。

諸行無常のこの世では、いつ、なにが起きるか分かりません。お寺でも地域の皆様のみなさんと相談しながら、親鸞聖人の教えをもとに、人間復興の場となるよう努めてまいりたいと思っています。



私たちは、2011年3月11日に発生した東日本大震災を機に、被災地の復興と、人と人とのつながりの回復を願う有志によって結成されたネットワークです。

活動支援のカンパなど、引き続き本会の活動へのご支援、宜しくお願い申し上げます。募金は「一如さん(毎月12日)」の募金箱、もしくは下記の口座までお振込みください。

【口座名義】真宗大谷派名古屋教区内有志災害ボランティアネットワーク

【ゆうちょ銀行振替口座 口座記号番号】00800-8-174946 【支店名】名古屋橋

5月の活動支援金は 34、576円です。たくさんのご協力をありがとうございました。

